

志木市環境市民会議 会議録

1 日 時 平成27年11月10日(火) 午後2時00分～午後4時20分

2 場 所 市役所4階 第三委員会室

3 出席者 毛利委員長、山口副委員長、天田委員、大村委員、
根本委員、木下委員、園田委員、東條委員 8名
事務局 末永課長、須田専任主幹、吉野主任 3名

4 議 題 (1) 市内まるごとクリーン作戦における環境ブースについて
(2) その他

委員長が議長となり議事の進行を行う。

(1) 市内まるごとクリーン作戦における環境ブースについて

委員長 ・10月25日(日)に実施した「親と子の市内まるごとクリーン作戦PART2川辺の清掃」の市役所会場において環境ブースを設け、生ごみの水切りを通じたごみ減量施策について啓発を行ったが、各委員のご意見を聞きたい。

委員 ・イベントを通して、市が困っている案件を実施できたことが良かった。
・ペットボトルで作成した水切り器は良かった。また、予算の問題もあろうが、今後は以前配布した水切り器を配布出来たらさらに良い。
・残念であるが、中学生の参加が少なかった。

委員長 ・事前に学校の先生に話をつければ良かったのではないか。
・環境ブースでの流れの中、はじめに主旨を説明して、実施したところは、参加者が理解したうえで、参加できたことは良かった。

事務局 ・市長がこういう場をもっと設けたほうが良いとの感想を話していた。

委員 ・ごみに見立てたスポンジを量るためのハカリの数が少なかった。
・アンケートの項目中、「水分を切って捨てる」とあったが、水分を切ることが、三角コーナーのカゴに入れるだけで、水分を切っていると思った人もいないのではないか。
・項目を選択することで、水分を切って捨てる必要性を認識すれば良

い。

- 委員
- ・アンケートの項目の中で、生ごみを出さないとした人がいたが、どう処理をしているのか詳しく聞いたかった。
 - ・こういった啓発活動は、今後、実施したほうが良い。
 - ・今回は、新河岸川会場（市役所会場）で実施したが、別の場所も考えたらどうか。
- 事務局
- ・今回実施した日は、市の環境デーとなっている。
- 委員
- ・親と子が参加する場所で実施したほうが良い。
- 事務局
- ・他の会場ではセッティングが難しい。
- 委員
- ・食育の方にも目を向けたらどうか。どうしても食品残渣は生じる。
 - ・どこかの町内会行事に参加することも良い。
 - ・子供を通じ、母親に興味を持ってもらいたい。
- 委員長
- ・来年の5月第2土曜日（5/14）にクリーン作戦パート1を開催するが、ブースのテーマをごみ減量にしたらどうか。
- 委員
- ・「生ごみ減量をテーマ」に実施する方向で進めていく。
 - ・アンケートなど、会場内の配置を考えたほうが良い。
 - ・配置は、会場の入り口付近に持ってきたほうが良い。
- 事務局
- ・集合時間は、今回の集合時間（午前8時30分）より、早めをお願いしたい。
- 委員長
- ・アンケートの出題は、委員全員で考えていく方向で進めていく。

（2）その他

- 委員長
- ・環境市民大学について来年度の予算はどうか。
- 事務局
- ・実施計画を作成して実施していく。
- 委員長
- ・環境基本計画の策定や志木市の環境の推進を行うためには必要である。
 - ・環境という範囲が広いが5回の開催でなにをやっていくのか。
- 委員
- ・環境として大きな規模でのキャッチフレーズを作成したり、市民が関心を持てるようなものにすればよい。
 - ・環境を市民にPRすることで後継者を育て、将来の環境の担い手を育成することを目的とする。
 - ・若い人の参加は、子供の保育環境によって影響されるのではないか。
- 委員長
- ・募集人数は20人程度で3～4グループにして自然、ごみ、エネルギー（温暖化）、環境教育等をテーマにグループ分けをする。なお、実施は3年間とし、3年目は自分たちで企画することもよいと思う。

次回開催日：平成28年1月19日（火）

開催時間：午後2時～

開催場所：志木市役所4階 第3委員会室